

## S.I 総合筆記具メーカー勤務

### 明治大学

#### 商学部 商学科卒

高校で目標としていた日本一を叶えることができず、私のヨット人生に後悔を残したくないと思い大学に進学してヨットを続けることを決意しました。私が明治大学のヨット部を選んだ理由は、学生主体で部活動を行っている所でした。他大学では監督やコーチが練習メニューやレギュラーメンバーを決めることがほとんどでしたが、明治大学は学生が主体となって考えながら普段の練習から試合までの活動を行っていました。監督やコーチに依存せず、学生1人1人が自立して活動に取り組んでいる姿に魅了されました。

入学当初は新しい船や環境に慣れず、夜の海で1人涙を流したこともありました。しかし高校時代の悔しい気持ちを思い出し、関東トップクラスの先輩との練習で、毎日1つでも多くの事を学ぼうと必死に食らいつき努力しました。その結果、2年生のころからレギュラーメンバーに選ばれることができました。大学で活動していく中で強く感じたことは、私たちを応援し、支援してくださる方々の多さです。毎回レースの応援に来てくださるOB・OGや保護者の方々、監督やコーチのおかげでヨット部の活動ができていることを実感し、明治大学の代表としてレースに出場することを誇りに思うとともに、応援してくださる方々に結果で恩返しをしたいと強く思うようになりました。

4年時には470級のチームリーダーを務めました。今までリーダー経験が全くなかった私は、チームメンバーをまとめることに苦労し、様々なトラブルなどが起こり大変な思いをすることもありました。しかし、同期やチームメンバー、監督など周りの方々から支えられながら1年間務めあげることができました。残念ながら満足いく結果で終わることはできませんでしたが、試行錯誤しながらリーダーを務めた最後の1年間は、私にとって、とても大きな財産となりました。

私の大学生活を振り返ると、常に周りの方に恵まれた4年間だったと感じています。ヨット部の活動を通してたくさんの方々から応援や支援をしていただきました。私がこのような充実した4年間を過ごすことができたのはみなさま方のご支援のおかげです。誠にありがとうございました。

現在は、筆記具メーカーの社員として勤務していますが、常に周りの方々への感謝の気持ちを忘れることなく、人と人との繋がりを大切に、これまでの経験を活かしながら社会人生活を送るにあたっては、お世話になった方々への恩返しをしていきたいと思っております。